Corporate identity 世界中の人々から 常に必要とされる企業を創る

2025年11月期 第3四半期連結決算補足説明資料

株式会社トゥエンティーフォーセブンホールディングス 2025年10月15日

24/7 HOLDINGS

- 2025年11月期 第3四半期連結決算概要
- 2025年11月期 通期連結業績予想
- Appendix 出店状況

## 2025年11月期 第3四半期連結決算概要

#### 業績ハイライト

● 顧客単価の低下が見込まれる主力業態「24/7Workout」において、損益分岐点を上回る顧客数を 獲得し、定着させるための販売促進に注力。加えて、顧客層の裾野を広げるための新業態「24/7FiT」 「24/7Pilates」「24/7SPORTS CLUB」を開発。

	2025/11期	比較			
(百万円)	3Q累計期間	前年同期比			
	(連結)	差異額	差異率		
売上高	1,519	-	-		
売上原価	1,151	-	-		
売上総利益	368	-	-		
売上総利益率	24.2%		-		
販売費及び一般管理費	531	-	-		
営業損失	<b>△163</b>	-	-		
営業外収益	7	-	-		
営業外費用	4	-	-		
経常損失	△160	-	-		
経常利益率	-		-		
特別利益	-	-	-		
特別損失	14	-	-		
税引前四半期純損失	<b>△174</b>	-	-		
四半期純損失	△184	-	-		

(ご参考)
2024/11期
3Q累計期間
(単体)
1,945
1,205
740
38.1%
1,114
△373
11
8
△370
-
-
24
△395
△428

2025年11月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期比較分析は行っておりません。

### |業績ハイライト(四半期推移)

- 客単価の低下が見込まれる「24/7Workout」の新コースにおいて、顧客数拡大に向けた販売促進等により、2025年8月には単月営業黒字を達成したものの、当該営業黒字はFC加盟による一過性の収益要因を含んでおり、継続的・安定的な単月営業黒字までの顧客数獲得には至っていない。
- 継続的・安定的な単月営業黒字達成に向けて、新業態店舗の出店も含め、より積極的な販売促進 策等を展開する。

(百万円)	2025/11期(連結)			
(ロ/기1)	1Q	2Q	3Q	
売上高	455	494	569	
売上原価	354	380	416	
売上総利益	101	114	152	
売上総利益率	22.2%	23.1%	26.7%	
販売費及び一般管理費	167	165	198	
営業損失	△66	△50	△45	
営業外収益	5	6	△4	
営業外費用	2	2	0	
経常損失	△63	△46	△50	
経常利益率	-	-	-	
特別利益	-	0	0	
特別損失	0	14	0	
税引前四半期純損失	△63	△60	△50	
四半期純損失	△67	△60	△56	

(ご参考)

2024/11期(単体)					
1Q	2Q	3Q	4Q		
619	675	650	581		
392	406	406	392		
226	269	244	188		
36.7%	39.9%	37.5%	32.4%		
425	395	293	178		
△198	△125	△49	9		
1	4	5	5		
3	2	2	25		
△200	△123	△46	△10		
-	-	-	-		
-	-	-	10		
1	22	-	25		
△201	△146	△46	△25		
△213	△157	△57	△7		

2025年11月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同期比較分析は行っておりません。



## 業績ハイライト(BS)

	2025/11期
(百万円)	3Q末
	(連結)
流動資産	717
現金及び預金	559
売掛金	25
商品	11
貯蔵品	0
その他流動資産	131
貸倒引当金	△9
固定資産	324
有形固定資産	120
無形固定資産	11
投資その他の資産	192
資産合計	1,041
流動負債	577
買掛金	0
未払金	87
1年以内返済予定の長期借入金	8
未払費用	111
未払法人税等	13
前受金	281
引当金	38
資産除去債務(流動)	0
その他	37
固定負債	349
長期借入金	36
資産除去債務	283
その他	29
負債合計	927
株主資本	108
新株予約権	6
純資産合計 会体が変充会計	114
負債純資産合計	1,041

(ご参考)
2024/11期
期末
(単体)
798
651
26
22
0
107
△9
227
1
0
226
1,026
596
2
74
0
112
14
300
58
9
22
282
0
280
2
878
147
0
147
1,026

当社グループは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響および消費者の行動変容ならびにマーケット環境の変化を受け、前事業年度まで5期連続して売上高の減少ならびに経常損失および当期純損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しております。

そこで当社グループは「新規顧客数増加のための施策拡充」「既存顧客の維持拡大と 新商材での売上拡大」「コストコントロールによる経費削減」等の対策を実施し、当該 状況を解消いたします。

当第3四半期連結会計期間末において当社グループの借入金残高は44,838千円あるものの、559,147千円の現金及び預金を保有しており、資金繰りに重要な懸念はないと判断しております。加えて、いなよしキャピタルパートナーズ株式会社およびNOVAホールディングス株式会社が親会社となり、両社との資本業務提携契約により、協業による経営成績の改善や、同グループによる当社への資金支援や同グループの信用力による財務基盤の安定化が期待できます。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断いたしております。

# 2025年11月期 通期連結業績予想

当社グループの主力業態である「24/7Workout」においては2025年1月より、質の高いパーソナルトレーニングをより気軽に、より低価格で利用いただける新コースを本格導入いたしました。新コースは従来コースと比較して、サービス品質を落とさず大幅なプライスダウンを実現させた一方で、顧客単価の低下が見込まれる新コースにおいて、損益分岐点を上回る顧客数を獲得し、定着させるまでには一定期間を想定しており、継続的な単月ベースでの営業黒字は2025年6月以降を見込んでおりました。

そこでこの間、入会金無料キャンペーンや初月半額キャンペーン等を絡めた販売 促進等に注力しましたが、当初想定していた継続的・安定的な単月営業黒字達成ま での顧客数獲得までには至らず、2025年6月の単月営業黒字は未達成となりました。

なお、2025年8月には単月営業黒字を達成しましたが、当該営業黒字達成は、FC 加盟による一過性の収益要因を含んだものであります。

ゆえに、今後も新規顧客数の拡大・定着を最優先とし、新業態店舗の出店も含め、より積極的な販売促進策等を展開いたしますが、当該施策が奏功し、継続的・安定的に損益分岐点売上高を獲得するまでの期間を再見積もりした結果、2026年11月期の5月にずれ込む見込みであることを主要因として、2025年7月15日に公表した2025年11月期の通期連結業績予想を修正することになりました。

一方で、新業態「24/7Pilates」は着実に成長しており、業績回復に向けた今後の店舗展開方針についても一定の見通しがつきましたが、その成果は来期以降に表れる見込みであり、今回の業績予想修正に与える影響は軽微であります。

詳細は2025年10月15日付「2025年11月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

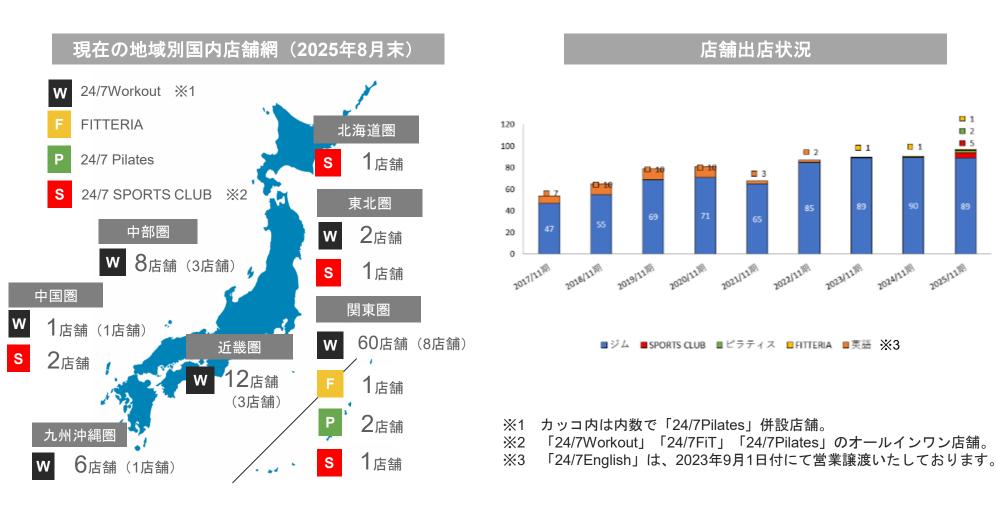
(%表示は前回発表予想増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	
2025年11月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期連結業績予想	2,097	△7.6	△ 198	_	△ 189	_	△ 220	_

# Appendix 出店状況

#### 出店状況

以下の2店舗を順次オープン。24/7Pilates北浦和店(2025年6月)、24/7SPORTS CLUB福山店(2025年7月/FC)



※カッコ内は内数で「Pilates」併設店舗。

- 当資料は当社の業績及び経営戦略等に関する情報の提供を目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、 将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません。
- 当社の将来における事業内容や業績等は、様々な要因により実際の業績 や結果とは大きく異なる可能性があります。

<お問い合わせ先>

株式会社トゥエンティーフォーセブンホールディングス 経理部

03-6863-0140

corporate\_ir@247group.jp

